

研究者の横顔

フリガナ

ツヅキ シノブ

お名前

都築 忍

助成金額

100 万円

ご所属

愛知医科大学 医学部 生化学講座

研究テーマ

急性リンパ性白血病に治療抵抗性を付与する新規機構の解明とその対策

1：研究者になろうとしたきっかけ

血液腫瘍の診断・治療に携わっていた頃、難治性の症例を多数経験しました。なぜ難治なのか、その背景にある分子基盤を知りたいという思いが次第に強くなり、研究の世界に入りました

2：助成研究の内容紹介

リンパ性白血病の治療成績は年々向上していますが、依然として治療抵抗性や再発が問題です。抗腫瘍薬が効きにくくなるメカニズムの解明は、この問題への対処法を提供する可能性があります。本研究では、難治性のタイプのリンパ性白血病を対象に、治療抵抗性の新しいメカニズムを解明し、対策を考案します。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

治療抵抗性の機構が明らかになれば、対策を考案することが可能です。遺伝子破壊スクリーニングや薬剤スクリーニングを通じて、具体的な対応策を提案できます。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

治療抵抗性でお困りの方々に少しでもお役に立てるよう、研究を推進します。